

J A山武郡市作柄調査報告（6月号）

報告日:令和3年6月10日(毎月10日発行)
報告者:営農部 営農振興課 小柳

【夏ネギ】

【作柄調査(さんむ中央管内)】



調査地区	鳴浜
調査日時	2021/6/9
天気	晴れ
品種	夏扇4号
播種日	11月下旬
定植日	2月下旬
露地栽培。葉先枯れが多い。7月に収穫となる予定。	

【作柄調査(やさいの里管内)】



調査地区	蓮沼
調査日時	2021/6/9
天気	晴れ
品種	夏扇パワー
播種日	11月下旬
定植日	3月上旬
露地栽培。5月以降生育が進んでいる。6月下旬には仕上がる見込み。	

【作付状況及び出荷計画】

ケース=5kg

センター名	地区	栽培面積 (ha)	生産者数 (人)	出荷計画 (ケース)	5月末 出荷実績 (ケース)	計画対比 (%)	主な品種	出荷開始日
さんむ中央		9.4	67	53,600	11,247	21%	春扇 初夏扇 夏扇パワー 他	4月27日
やさいの里	第三	6.4	40	33,700	5,185	15%		5月5日
	大総	1.4	8	7,600	2,915	38%		5月6日
東金KC		0.2	3	500	—	—		—
大網KC		8.4	4	40,000	15,677	39%		4月18日
その他		2.1	7	10,650	1,667	16%		5月14日
合計 (前年比)		27.9 (106%)	129 (98%)	146,050 (117%)	36,691 (155%)	25.1%		—

《JA山武郡市管内の作柄状況》

6月上旬現在、JA全体で日量1,800ケース程の出荷があります。1条トンネル栽培の初夏扇が主力となっており、全体的に生育はやや前進傾向で、6月中旬から露地作に移る方もいます。また、2Lの発生率が25~35%と例年よりもやや高く、反収は伸びています。一時はべと病が多発しましたが、その後の防除により現在は収束傾向です。但し、葉先枯や黒斑病などにより、葉の確保が困難な圃場も見受けられます。また、今後は梅雨入りとともに軟腐病や害虫被害も増加していくことから、定期的な予防散布を実施して下さい。